



第72号
(年4回発行)
編集発行 学会
前学委員 弘学
報印所 印刷所
(有)小野印刷所

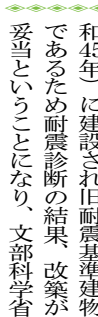
新1号館(仮称)の
お目見え
学長 吉岡利忠

30年度弘前学院大学並びに大学院の入学式を行いました。多くの

2018(平成30)年度入学式挙行



宣誓者 洪谷さんと吉岡学長
会福祉学部第20回、看護学部第14回、大学院社会学部第16回、文学研究科修士課程第14回、総勢216名の学生が入学されました。



(学長の式辞はHPに掲載しております。)

中長期目標実施計画の 確立・実践に向けて

学校法人弘前学院
理事長・学院長 阿保 邦弘



六 「学内改革2年目を迎えるにあたって」
『母の目所感』

今年、弘前の桜を見逃してしまつた。
季節の移ろいを感じることもない日々が続く。体調不良というやっかいな荷物を抱えた。
健康に黄色信号が点滅しても、身に沁み込んだ習性のせいしか仕事のことや念頭から離れない。せつなく軌道に乗りだした学内改革が、出遅れる事態になりはしないかと焦燥感に

見舞われる日が続いた。
ようやく体調が回復した頃、地元紙に母の目所感「母の目」が掲載された。
明日は「母の目」である。人類の長い歴史の中でも、母の愛を享受しない人間はおそらくいないはずである。
記事は、「母の目」の設立に尽力した弘前女学院弘前学院の前身第6代校長米国人女性の話題であった。私自身が忘れていた母への感謝を再び思い起こさせてくれた方が、実は本学院と縁が深い事を知り感慨深かった。米国人の女性は校長職を辞した後、「弘前母の会」を設立して自ら会長に就任した。
その十数年後昭和7年には「全国母の会(会長)の創設に尽力し、5月8日東京日比谷公会堂で日本初の

「母の目」大会を開催した。(土砂降りの中でも、3千人の参加者があつた紙面を読み進めていくうちに、突然さまさまな思いが脳裏に去来した。
三浦綾子に、「母」という小説がある。
昨年映画化されて好評だったが、息子の小林多喜二が獄中で拷問死した時や、その後の人生で気丈に生きて母の姿を描いた作品もある。
作者は、「神様はねお前が負えないほどの荷物は、決して負わせてはいないはずよ。大きな苦難にあつていらないのは、神様の側からみている」といふのは、神様の側からみると、お前は、それを負うことのできる力のある人間だということではないのかと作品の中で述べている。
また、「愛とは、なすべきことをなす意志なのです。情けに流されるのが愛だとながわかないでほしいのです。愛は感情でなく、意志です。人を幸せにしたいという意志をもつた行動だと思ひます」(小さな郵便車)とも語っている。

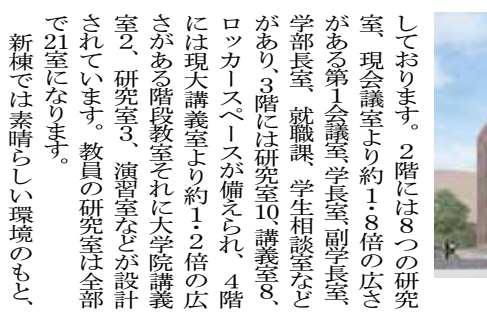
からの補助金を予定して工事が進められております。工事は土曜日を含め早朝より始められており、数十本の地中深くまでの杭打ちが終わり基礎工事の完成とともに今後建物の外観が見られるようになるでしょう。工事による振動も騒音も少なく近隣住民の皆さまからは温かく工事の進行が見守られております。
新棟の概要では、現在の1号館と面積はほぼ同じですが地下はありません。1階には事務室、入試広報センター、広い学生ラウンジ(ラーニングルーム)、やロッカールームなどがあります。ラーニングルームなどは学生の学習支援を意図した施設で情報通信環境が整い自習やグループ学習用の設備が用意されている開放的な空間であり、勾玉形の机や椅子はその配置を自由に変えることができ、モジュール型での勉強、討論、さまざまなイベント活動が可能になるという全く新しいスペースです。シンポジウム、研究会、学会なども開催できます。学生、教員が自由に利用できる、その完成を心待ちに
つまり、「愛」とは「意志」であり、人を幸福にしたいという意志をもつた行動だと思ひます。どうぞ、弘学時報がお手元に届いている皆さまには

「新聞でだいぶまでに(丁寧)書いてもらつたね「待ちきれなくてタクシーで来たのよ。今年は何に多くの同窓生の方々をお迎えすることができ、まるで女学生当時のような笑顔が飛び交つた「弘前学院外人宣教師館・礼拝堂 春の特別公開」。新1号館の工事現場で見通しや駐車場の便は好ましくなかったものの、4月28・30日の3日間、盛況に実施することができました。
資料館としてリニューアルした2年目となる宣教師館内では、「宣教師と弘前の100年」と題し、弘前女学校を拠点に教育・伝道活動をした宣教師の暮らしと弘前の人々との関

是非大学にお立ちより頂きたいと存じます。
2017年度(平成29年度)大学認証評価について
高等教育機関(大学)は7年に一度、第三者認証評価機関から評価を受けて認証を受けることが義務づけられております。本邦には3つの評価機関があり国立大学を対象とした1991年(平成3年)発足の大学評価・学位授与機構、主に私立大学を対象とした2004年(平成16年)に発足した日本高等教育機関評価機構および1947年(昭和22年)に発足した大学基準協会があります。大学の質的向上を図る目的で設立された大学基準協会は最も歴史のある評価機関であります。本学は創立130年以上(大学としては約60年)の歴史を持つことから評価を受けるにはやはり多くの実績がありかつ厳正な評価が行われている大学基準協会にお願いし、これまで2度14年間の認証を受け教育、研究、経営など適切に行われていることが証明されております。
2017年(平成29年)に3度目の評価を受けるために必要書類などを整備し協会からの大学視察を受

「新1号館(仮称)の完成予想図」
弘前学院大学新1号館 完成予想図
2017年度(平成29年度)大学認証評価について
高等教育機関(大学)は7年に一度、第三者認証評価機関から評価を受けて認証を受けることが義務づけられております。本邦には3つの評価機関があり国立大学を対象とした1991年(平成3年)発足の大学評価・学位授与機構、主に私立大学を対象とした2004年(平成16年)に発足した日本高等教育機関評価機構および1947年(昭和22年)に発足した大学基準協会があります。大学の質的向上を図る目的で設立された大学基準協会は最も歴史のある評価機関であります。本学は創立130年以上(大学としては約60年)の歴史を持つことから評価を受けるにはやはり多くの実績がありかつ厳正な評価が行われている大学基準協会にお願いし、これまで2度14年間の認証を受け教育、研究、経営など適切に行われていることが証明されております。
2017年(平成29年)に3度目の評価を受けるために必要書類などを整備し協会からの大学視察を受

「地域の方・観光客が続々と特別公開プロジェクトチーム」
わりを描くことで宣教師が近代の弘前にもたらした新しい文化について学んでもらえるよう、文学部・学芸員資格課程の学生が調査し展示を制作しました。宣教師の人物像や女学生・地域の方々と共に写る写真に、年配の方は建物の造作と重ねながら懐かしがり、若い方は目を丸くしながら解説ガイドをする学生と語りあっていました。1953年に聖愛高等女学校を卒業後、宣教師館で秘書として勤務された二戸晴子さんからご提供いただいた様々な資料や情報には、多くの来場者の関心と歓喜の声が寄せられました。
また、この特別公開を彩る様々な



弘前学院大学新1号館 完成予想図

けましたところいくつか指摘されました。近年、大学、特に地方私立大学の取り巻く環境は厳しさを増し多くの大学で学生充足率が低下してあります。18歳人口の減少、首都圏への進学、大学進学率の低下(全国平均では54%で、青森県は38%)などが考えられますが、本学でも評価を受けた2017年度(平成29年度)では比率として7割強の入学数および全体の在籍学生数であり改善すべきとの指摘でした。本年度はそれらの改善の兆しが見えてきました。入学数は200名を超えております。さらにこれらの比率を上げるべくあらゆる努力が教職員、学生も交えて行われております。
本学の規模は文学部、社会福祉学部および看護学部の3学部、それに2つの大学院研究科があり在籍生総数は約750名で小規模大学です。小規模大学ではありますが大学設置基準上必要な教員数は50名以上と決められています。評価時点では数人の専任教員が不足しているという指摘がありましたが、現在では教授数29名を含め50名のスタッフが教育などにあたっております。来年に

はさらに専任教員が増えることが決定しており、学生への充実した教育実習が保証されます。
大学の財政状況についても指摘がありました。私立大学は学生の学納金によって経営が成り立っております。毎年の収支決算は学生数のみならずその他の大学におけるさまざまな行事・業務と共に大学のホームページに公開しておりますが、健全財政に向かつており安定した大学運営が続いております。また、将来を見据えた中長期財務計画も作成されております。
大学基準協会からの指摘は地元新聞にも報道され皆さまには大変ご心配をおかけしました。指摘された事項は教員、職員、在学生も交えて真摯に適切に対応していることを申し上げます。その一つとして各学部の卒業生の就職率は100%、各種国家試験合格も全国平均よりうまっております、さまざまな資格を取得して社会で活躍しております。
在学生はじめ入学して来る生徒さんや保護者の皆さま、また卒業生の方々には、これまで以上に教育、研究業務に携わって参る所存でございますのでご安心のほどよろしくお願い申し上げます。

催しには、生徒・学生・教職員総勢約60名がそれぞれの立場で関わりました。聖愛中・高では学校紹介ブースを設置し、生徒会役員の生徒が来場者に直接説明をしました。社会福祉学部の学生は、社会福祉施設によるホットドリンクやコーヒー・雑貨などの販売ブース、「アール・ブリュット(障害者)により生み出された芸術作品」の展示などの企画調整運営を行いました。そして聖愛高校チアリーディング部や本学のハンドベル・クワイアの、明るく爽やかな姿と相互の信頼によってまとめ上げられたパフォーマンスは、子どもから年配の方まで多くの来場者を魅了しました。
3日間で県内外から613名もの来場者をお迎えし、多くの方は1時間半以上もキャンパス内を楽しん



(4面につづく)

研究紹介④

組織的非営利活動の創始について

社会福祉学部 講師 柘植 秀通



現在、私が行っています研究は、キリスト教会の歴史とも極めて深い関係を持ったもので、キリスト教関係の多くの方が、日曜学校運動については、ご存知だと思いますが、私が現在研究しております活動は、その日曜学校運動をも、その大きな流れの一部として含む、18世紀における(ちなみに、日曜学校運動は18世紀末に起こる運動です)博愛事業の中心ともいえるべき、慈善学校運動についてのもので、日本において、慈善学校とい

うものは、あまりお聞きになつた方はおられないと思います。この慈善学校は、多くの事業の源流となった極めてエポックメイキングな事業です。上段にも記述しましたように、日曜学校も、実は慈善学校運動の中から出てきたものであり、その創始者である、ロバート・レイクスは、むしろ、日曜学校を慈善学校の中の一つの形態と考えておりました。

また、この事業は、18世紀の博愛事業を特徴づける、会費というシステムを取り入れ、むしろ、それを完成の域にまで押し上げた事業と言えます。何しろ、18世紀の諸博愛事業・慈善事業は、もちろんのこと、19世紀組織的慈善の中心的事業と

言われる、慈善組織協会も、会費のシステム、特に会費を拠出する会員による合議制を基本とし、実務に当たる諸委員会を組織するシステム、また業務の煩雑化を通して、専任の事務官僚を雇用する、慈善における官僚制の導入など、すべて慈善学校運動の中で構築されてきたシステムをそのまま継承していると言えます。

すなわち、この事業が、特に運動の中心となったキリスト教知識普及協会(S.P.C.K.)が作り上げた、慈善の組織システムが、18・19世紀の慈善事業のシステムを決定したと言えるのです。さらには、このシステムは、よく見れば、現在のNPOのシステムさえ決定しているとも言えます。つまり、日本のNPOもその基本を欧米に範を取っているのですが、その源流がここにあると言えるのです。

このように、現在にまで至るNPO、非営利組織活動の基本となる構造を構築したと言える、慈善学校運動は、しかし、今ではほとんど顧みられることのない過去の記憶となつていきます。それゆえ、この慈善学校運動の組織特性を探求し、明確化することにより、現在の博愛事業、さらには現在のNPOのあり方をも考える指針となると考えています。このような観点から、現在も、この慈善学校、特に運動としてイギリス全国にまで慈善学校を広めたS.P.C.K.の組織特性について研究しているのです。

日本においては、会費が運営の中心となつて、美味しいものを食べるのは好きです。看護師になつてからは1年に1、2回は旅行をして、観光よりはいろいろな物を食べる、というのが定番です。海外は1度しか経験がなく、基本的に国内旅行です。今年はまだ決めていませんが、夏にでもどこか旅行に行きたいと思つています。学生の皆様は様々な経験をすることが多いと思います。バイトをする方も少なくないと思いますし、私もバイトは色々やりました。コンビニ、宴会場、派遣業、某牛丼屋、某居酒屋、青森らしくリンゴ屋のバイトなどです。それぞれが楽しかったですし、良い経験になつた

の基本となるNPOはほとんどありませんが、なお、会費を拠出する会員は、その組織運営の基本となつていきます。欧米においては、この会費は、NPOの組織運営の基礎的資産となつていきます。これは現在においても変わらぬ、NPOの根本です。

最後、まだ学生の方々は数名しかお話しできておりません。総会では、佐藤和博会長が議長となり、以下の議案について話し合われました。

談話室

自己紹介と抱負

看護学部 看護学科 助教 村岡 祐介



弘前学院大学に赴任して2ヶ月が過ぎようとしています。看護師として病院での仕事を辞め、看護学部の教員となり、今までは異なった難しさを感じているところです。ほとんど話したことがない方も多いため、今回は少しだけ私自身の紹介をしたいと思います。

私は秋田県の能代市というあまり都市的ではない町の出身です。秋田と言えば、きりたんぼ、稲庭うどん、なまはげや比内地鶏などは聞いたことがある方も多いためではないでしょうか。他にも有名なものはあるのでしょうか、あまり把握していません。きりたんぼ鍋くらいなら私も自宅で作ったりすることもあり、多分美味しく作れていると思います。きりたんぼ自体はさすがに作れませんが、料理自体も嫌いなわけでは

ないですし、美味しいものを食べるのは好きです。看護師になつてからは1年に1、2回は旅行をして、観光よりはいろいろな物を食べる、というのが定番です。海外は1度しか経験がなく、基本的に国内旅行です。今年はまだ決めていませんが、夏にでもどこか旅行に行きたいと思つています。学生の皆様は様々な経験をすることが多いと思います。バイトをする方も少なくないと思いますし、私もバイトは色々やりました。コンビニ、宴会場、派遣業、某牛丼屋、某居酒屋、青森らしくリンゴ屋のバイトなどです。それぞれが楽しかったですし、良い経験になつた

の文言も名誉会員に改正しました。総会に続いて行われた懇談会では、学生生活や履修及び単位修得、就職状況等について説明しました。懇談会終了後、保護者からの個別相談に教職員が対応する姿や保護者同士が親しく懇談する姿もみられ、会員同士が親睦を深める機会となりました。今年度の父母と教職員の会の年間行事は以下の通りです。

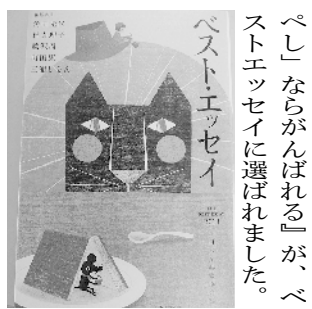
国語国文学会・文学散歩



六月二十五日(月)の創立記念日を利用して、日本語・日本文学科の国語国文学会主催の文学散歩が「弘前を歩く」文学の創作と空間」をテーマに行われました。留学生や他学科の学生も含む二十二名の学生が参加し、太宰治まなびの家、加藤謙一「なかよし」文学碑、喫茶万茶、文化幼稚園(旧富田尋常小学校、最勝院、藤田記念庭園を巡りました。

『ベストエッセイ2018』に選出

公益社団法人日本文藝家協会において、前年のすぐれたエッセイを集めた『ベストエッセイ2018』(光村書店)が刊行されました。林真理子、角田光代、町田康、三浦しをん、藤沢周氏により、文学部の今村かほり教授のエッセイ『がんばっ



父母と教職員の会 総会・懇談会報告と 年間行事のお知らせ

五月二十六日(土)、本学にて二〇一八年度父母と教職員の会総会・懇談会が催されました。総会では、佐藤和博会長が議長となり、以下の議案について話し合われました。

役員改選については次のとおり決定されております。

人事異動

◆新任紹介

- 文学部 講師 スティーン・マックウイニー
- 社会福祉学部 特任教授 齋藤 繁
- 特任教授 齋藤 利男
- 講師 齋藤 昭
- 看護学部 教授 大瀬富士子
- 教授 矢嶋 和江
- 助教 石田 萌
- 助教 村岡 祐介
- 助手 木田 優子

- 事務職員 事務長 對馬 充
- 図書館 百瀬 恵子
- 就職課 下山 桂子
- 事務長(就職課より) 高松 彰
- 就職課長 (入試広報センターより) 野呂 昌文
- 総務課へ(学部事務より) 成田 一平
- 学生課へ(就職課より) 阿保 美南
- 就職課へ(学生課より) 川村 香織
- 入試広報センターへ (看護学部学生課より) 古川ありさ
- 看護学部学生課へ (入試広報センターより) 中田麻衣子

◆退職

- 看護学部 教授 千葉 正司
- 准教授 塚本三枝子
- 講師 牧 千亜紀
- 助手 漆沢 舞
- 助手 齋藤 玲香

- 平成三十年度 副学長・主任紹介 副学長 教授 薬科 勝之
- ◆看護学部 学生主任 教授 大瀬富士子

の文言も名誉会員に改正しました。総会に続いて行われた懇談会では、学生生活や履修及び単位修得、就職状況等について説明しました。懇談会終了後、保護者からの個別相談に教職員が対応する姿や保護者同士が親しく懇談する姿もみられ、会員同士が親睦を深める機会となりました。今年度の父母と教職員の会の年間行事は以下の通りです。

- 〇八月二十七日(月) 教職員研修会(校内研修)
- 〇八月三十日〜八月三十一日(木・金) 職員研修会(校外研修)
- 〇十月七日(日) 地区別父母懇談会(弘前) ※学祭と同日開催
- 〇十月十三日(土) 地区別父母懇談会(青森)
- 〇十月二十日(土) 地区別父母懇談会(盛岡)
- ※七月の父母・教職員研修会と十月の地区別父母懇談会については、別途ご案内をお送りする予定です。

社会福祉学部 学内就職セミナー報告

社会福祉学部 社会福祉学科3年 工藤 桜佳



先日初めて就職セミナーに参加しました。これまで施設の方から詳しくお話を聞く機会もなく、就職について深く考えたことはありませんでした。就職活動の時期まで1年もあるため、まだ大丈夫という気持ちのほうが大きかったからです。これまで社会福祉施設の情報、社会福祉実習の準備のために調べる程度だったため、今回の就職セミナーへの参加により、自分の考えにとっても大きな変化がありました。

私は4つの社会福祉法と病院のお話を伺いました。具体的な仕事内容から職場の環境や体制まで詳しくお話しして

性が働きやすい環境を整えられており、とても魅力を感じました。これまでの福祉施設は、"3K"というイメージを持つていたのですが、今回お話を聞き、このような環境が整えられており、女性でも働きやすく、自分の仕事にやりがいを感じる事ができると感じ、就職に対する考えの視野が広がりました。

私が特に魅力を感じたのは、2点あります。1点目は、キャリアアップの体制です。私は現在、社会福祉士と精神保健福祉士の資格取得を目指しています。その資格を生かして働くことができ、さらにキャリアアップできる環境があることは、将来ケアマネージャーになりたいという夢を叶えることができ、自分自身のスキルアップやモチベーションアップにも繋がると思いました。2点目は、女性が働きやすい環境についてです。産前・産後休暇や育児休暇のほかに、正社員のまま短時間勤務が可能な点は、女性

他の病院の特色や伝統的なことだけでなく、現在の時代に沿った病院の組織・看護師の働き方などの変化についても学ぶことが出来ました。

皆さんの病院の説明を聞くことによって、悩むこともあるのですが、自分がどういう看護師になりたいのか、何を専門に深めたいのかなど、将来のことを見据えた病院選びが大事であると感じました。

二〇一七年度(二〇一八年三月卒業) 卒業生の進路状況について

平成二十九年卒業生の就職率は、文学部英語・英米文学科、日本語・日本文学科、社会福祉学部社会福祉学科、看護学部看護学科のいずれも一〇〇%である。本学では、各学部教員と就職課職員が一体となり、学生個々の適性に合わせたきめ細かな就職支援を行い、学生の就職実現をサポートしている。各学科の就職(産別)及び進路状況の割合は次のようになってい

業が一五%となっている。就職先の傾向としては、他学科に比べ多くの産業に就いていない。その他は、生活関連サービス業・娯楽業一五%、宿泊業・飲食サービス業五%、複合サービス事業五%となっている。(進学五%：弘前学院大学大学院 文学研究科)

◎社会福祉学科 医療や社会福祉施設などの医療・福祉が六四%と大半を占めている。学科で学んだ知識を活かす専門分野に就職する傾向にある。その他は、卸売業・小売業七%、情報通信業七%、公務員四%、宿泊業・飲食サービス業四%、金融業・保険業二%、教育・学習支援業二%、生活関連サービス業・娯楽業二%、運輸業・郵便業二%、建設業二%となっている。(進学四%：弘前学院大学大学院 社会福祉学研究科(二))

◎看護学科 就職者の九五%が看護師であるが、五%は保健師(公務員)である。病院分類別では、民間病院四三%、国公立病院三一%、大病院二〇%、公務員(保健師)五%となっている。(進学一%：マロニエ医療福祉専門学校(助産学科)(就職課)

看護学部 二〇一八(平成三十)年度 第11回学内就職セミナー病院合同説明会

5月19日実施 看護学科4年 三浦 優奈

今回の学内合同病院説明会は2回目、3年生のときは就職したい病院は定まっておらず、様々な病院の説明を聞きました。今回は4年生というところもあり、就職が間近であり、就職志望の病院の説明を聞き、更に就職したいという気持ちが強くなっていきま



二〇一八年度 特待生授与者

- 二〇一八(平成三十)年度の弘前学院大学特待生に、五月三日(水)十二時より賞状の授与が行われた。今年度の授与者は次の方々です。
◆文学部
二年 山口尚人
三年 木村優子
四年 小笠原佳奈
◆社会福祉学部
二年 田村晃大
三年 工藤桜佳
四年 赤平奈南
◆看護学部
二年 清水麻以

あるが、五%は保健師(公務員)である。病院分類別では、民間病院四三%、国公立病院三一%、大病院二〇%、公務員(保健師)五%となっている。(進学一%：マロニエ医療福祉専門学校(助産学科)(就職課)



社会福祉士・精神保健福祉士 国家試験結果について

2017(平成29)年度第30回社会福祉士国家試験・第20回精神保健福祉士国家試験の結果が、2018(平成30)年3月15日(木)に発表されました。

全国の合格率は、社会福祉士国家試験が30.2%、精神保健福祉士国家試験は62.9%という大変合格が難しい国家試験です。2017(平成29)年度本学では、社会福祉士国家試験と精神保健福祉士国家試験のダブル受験者5名がチャ

本学社会福祉学部では、福祉士受験対策講座や模擬試験、特別講義等、正課カリキュラムの枠を越えた手厚い支援と学生の皆さんの頑張りにより、社会福祉士、精神保健福祉士を輩出することができました。今後も、このような状況が続いていけるように取り組んでいきたいと思

2017(平成29)年度第30回社会福祉士国家試験・第20回精神保健福祉士国家試験の結果が、2018(平成30)年3月15日(木)に発表されました。

弘前では素晴らしい経験をたくさんしました！ 弘前の人はとても優しく、弘前の街はとってもきれいでした。 アメリカのイリノイ州は山が無く、青森県で見た山は大好きです。特に岩木山はきれいだと思

私には弘前に来る事ができて、とても楽しくて、嬉しかったです。

ここで出会った先生方や友達に感謝しています。本当にありがとうございました！ また、皆さんとお会いできることを信じています！



私の夢

文学部 英語・英米文学科1年 木村 倫



私の将来の夢は教師になることです。多くの人々の人生に深く携われる仕事である教師の仕事に、とても魅力を感じています。私が教師を志した理由は、大きく分けて2つあります。

一つ目の理由は、今までのさまざまな先生方との出会いです。素晴らしい先生として、

高校在学中の担任の先生が印象深いです。担当科目は英語で、私はあまり英語が得意ではなかったのですが、授業を聞いていくうちに初めて「楽

私の夢

社会福祉学部 社会福祉学科1年 金ヶ崎七虹



私の夢は、悩み苦しんでいる人たちとともに寄り添いながら、社会復帰を目指せるよう支援する精神保健福祉士になることだ。

私が精神保健福祉士を目指すこととなった大きなきっかけは、高校の時に所属していたボランティア部の顧問である。その先生自身も大学は社会福祉であり、部活ではボラ

弘学で学ぶ

文学部 日本語・日本文学科1年 関川 華葉



私が弘前学院大学で学びたいと思った理由は二つあります。一つは、古典から近代、現

代にかけて幅広く日本文学を学べることです。私は本、特に漫画や大衆文学が好きな

ので、近代、現代文学の様々な背景に触れたいと思います。また、近年、SNSなどでは文字だけのやり取りが主流となり、文字だけのコミュニケーションは解釈の違いによる誤解が多々あると感じます。その原因の一つは、若者言葉といわれる略語や正確ではない日本語が使われること

新入生の夢と希望 「私の夢」

私の夢

看護学部 看護学科1年 高橋くるみ



私の夢は看護師になることです！

看護師になりたいと思ったきっかけは5歳の時の出来事

にあった。私は幼い頃は身体が弱く、よく入院を繰り返していた。親が共働きだったため病室に一人でいる時が多々あ

思い出あふれる宣教師館

文学部 日本語・日本文学科4年 小笠原佳奈

わいたように思う。

今年も子どもからお年寄り、外国人の方、障がい者の方など本当に様々な方が来てくださった。ここがどんな人にとっても楽しめる場であり、またほんの一部分ではあるが、近代の、外国人が行き来する拠点であった弘前を知る場にもなったのではないかと

地道な文献調査やわかりやすい展示のための準備、地域へのイベントの告知など苦労した点も少なくなかった。しかし最後には来場者の方々の笑顔が見ることができ、学生生活の中でも最高の思い出となった。

り、当時まだ5歳の私は寂しさや不安でいっぱいだった。そんな時、唯一私に声をかけてくれたのが看護師だった。病室で話す人がいなくなったため、看護師との何気ない会話のやり取りが私の不安や寂しさを紛らわさせてくれた。な

んかあれば看護師さんに言えど大丈夫だと看護師さんという存在を頼って入院生活を送っていた。病気で入院中の不安がわかったからこそ、私ができる

患者の心に寄り添い方があってはならないかと考えた。これが、看護の道へと志すようになったきっかけである。

また、私は発展途上国に興味があり、将来は国際的に活躍できる看護師にもなりたくて考えている。発展途上国に興味を持ちはじめたきっかけは修学旅行でカンボジアに行き現地地で看護師をする女性の話を聞く機会があり、その女性に強く影響された事だった。発展途上国で働くことは大変なことばかりだとわかっていくのにも関わらず、医療を受けられない人の力になりたい想い、誰も



対して視野を広く持つよう人間になりたい。また、沢山の出会いを自分の日々の原動力に変える事ができような大学生活を送りたいと考えている。